

モルゴーア・クアルテット コンサート

Morgaua Quartet

クラシック&プログレッシヴ・ロック



第1ヴァイオリン 荒井英治
元東京フィルハーモニー交響楽団
ソロコンサートマスター

第2ヴァイオリン 戸澤哲夫
東京シティ・フィルハーモニック
管弦楽団コンサートマスター

チェロ 藤森亮一
NHK交響楽団首席チェロ奏者

ヴィオラ 小野富士
NHK交響楽団ヴィオラ奏者

©Norikatsu Aida

2019. 10. 13 (日) 14:00 開演 (13:30 開場) 小浜市文化会館
福井県小浜市大手町7-32

Program

モーツァルト

弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調「狩」K.458

ドビュッシー

弦楽四重奏曲 ト短調 作品 10

エマーソン・レイク&パーマー (荒井英治編曲)

タルカス

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

チケット

全席自由 一般 1,000円・高校生以下 500円

8月3日(土)発売開始

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により低料金に設定しています。

プレイガイド

小浜市文化会館 (0770) 53-9700

おぼまショッピングセンター (0770) 53-1200

創楽堂株式会社 (0770) 52-1313

お問い合わせは・・・小浜市文化会館(電話0770-53-9700)へ

主催：小浜市・福井県・(公財)三井住友海上文化財団

主管：モルゴーア・クアルテットコンサート実行委員会

後援：小浜市文化協会

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第850回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。





チェロ

藤森亮一

(ふじもりりょういち)

NHK交響楽団首席チェロ奏者

第2ヴァイオリン

戸澤哲夫

(とざわてつお)

東京シテイ・フィルハーモニック
管弦楽団コンサートマスター

ヴィオラ

小野富士

(おのひさし)

NHK交響楽団ヴィオラ奏者

第1ヴァイオリン

荒井英治

(あらい えいじ)

元東京フィルハーモニー交響楽団
ソロコンサートマスター

©Norikatsu Aida

**MORGAUA
QUARTET**

MORGAUA QUARTET(モルゴーア・クアルテット)はショスタコーヴィチの残した15曲の弦楽四重奏曲を演奏するため1992年秋に結成された弦楽四重奏団。翌'93年6月に第1回定期演奏会を開始。2001年1月の第14回定期演奏会でショスタコーヴィチの残した弦楽四重奏曲全15曲を完奏。同年4月、第2ヴァイオリンを青木高志から戸澤哲夫に交代。'01年11月からは「トリトン・アーツ・ネットワーク」との共催公演で《モルゴーア・クアルテット ショスタコーヴィチ・シリーズ》を5回に亘って行ない、'03年12月に2度目の完奏。'03年6月の第19回定期演奏会でベートーヴェンの後期弦楽四重奏曲を完奏。'05年4月、マイスター・ミュージックから《ポロディン：

弦楽四重奏曲集》を発売。'06年6月第25回定期演奏会でバルトークの弦楽四重奏曲全6曲を完奏。同'06年9月には「トリトン・アーツ・ネットワーク」との共催で「ショスタコーヴィチ生誕100周年記念 弦楽四重奏曲全曲演奏会」を行ない、3日間で全15曲を3度目の完奏。'08年11月、東京フィルハーモニー交響楽団 第761回サントリー定期シリーズにマルティヌー作曲「弦楽四重奏と管弦楽のための協奏曲」のソリストとして招聘され、弦楽四重奏団としての高いクオリティを評価された。'09年1月の第30回定期演奏会でベートーヴェン中期弦楽四重奏曲を完奏。'12年6月と'14年5月、そして'17年3月に日本コロムビアからリリースした、荒井英治編曲のプログレッシヴ・ロック・アルバム《21世紀の精神正常者たち》《原子心母の危機》《トリビュートロジー》により、ボーダーレスな弦楽四重奏団としても高い評価を受ける。ショスタコーヴィチ没後40年(2015)から生誕110年(2016)をつなぐ「ショスタコーヴィチ弦楽四重奏曲全15曲演奏会」を'15年大晦日から'16年元旦にかけて「横浜みなとみらい小ホール」で演奏。瞠目のプログラムで多くの聴衆を集め、4度目の完奏。結成25周年記念コンサートを'17年6月に福島と東京(vol.1)で、'18年1月にvol.2を東京で開催。1998年1月第10回「村松賞」、2011年5月「2010年度アリオン賞」、2016年9月「第14回佐川吉男音楽賞 奨励賞」、2017年9月「第47回JXTG音楽賞 洋楽部門本賞」、2018年6月「第28回みんゆう県民大賞 芸術文化賞」を受賞。モルゴーア・クアルテットの斬新なプログラムと曲の核心に迫る演奏は、常に話題と熱狂を呼んでいる。

「モルゴーア」はエスペラント語(morgaŭa=明日の)に原意を持つ。